

NEWS!

自覚症状なし

検診で発見も

大阪府医師会啓発

大阪府の健康指標は全国の中できわめて低いレベルにあり、がん検診および精密検査の受診率向上は喫緊の課題となっている。

「生涯のうち、国民の2人に1人ががんになる」と言われるが、自覚症状なく、検診でがんが見つかるケースは少なくない。このため、府医師会は府に対し、

継続的にがん検診の普及啓発の強化、早期発見・早期治療につながる体制整備を求めている。

府医師会の茂松茂人会長は、「『検診』では早期発見を目的に、特定の病気にかかっているかを調べますが、代表的なものが、がん検診です」としたうえで、「府内の各市町村では、健康増進法に基づき各種がん検診を実施しています。早期発見・早期治療のため、定期的ながん検診を受けるようにしましょう」と呼びかけている。検診費用などは、市町村の窓口で問い合わせを受け付けている。